

令和5年度事業の進捗について

1 会議等の開催

(1) 協議会の開催

ア 第1回美食のまち小田原推進協議会

【日時】 令和5年7月10日（月）午前10時30分～正午

【場所】 小田原市役所全員協議会室

【議事】 役員の選任、事業方針（案）、令和5年度事業計画（案）、令和5年度歳入歳出予算（案）、意見交換

イ 第2回美食のまち小田原推進協議会

【日時】 令和6年2月6日（火）午前10時30分～

【場所】 生涯学習センターけやき第2会議室

【議事】 令和5年度事業の進捗、令和5年度歳入歳出予算の執行状況、（仮称）美食のまち小田原推進計画（骨子案）

(2) プロジェクトチームの開催

ア 回数 7回

イ 内容 市民サポーターとロゴマーク等の企画・実施、日本一の朝食等の検討、インスタグラムの運用 など

2 キックオフイベントの実施

(1) 美食のまち小田原シンポジウムの開催

美食のまち小田原推進事業のキックオフイベントとして「美食のまち小田原シンポジウム～世界が憧れる小田原の食文化を発信しよう！～」を開催。

【日時】 令和5年7月29日（土）13時30分～15時

【場所】 小田原地下街ハルネ小田原 うめまる広場

【来場者数】 約150人



3 プロジェクトチームによる企画・実施

(1) キャッチフレーズとロゴマークの決定

【キャッチフレーズ】「多彩な街、多幸な食～〇〇いただきます～」

【ロゴマーク】



(2) 美食のまちInstagramの公開

ア 公開日

令和5年11月13日(月)

イ フォロワーの状況

331人(令和6年1月31日現在)

【地域(トップ3)】小田原市61.6%、横浜市4.6%、南足柄市3.7%

【年齢層(トップ3)】35~44歳31.5%、25~34歳25.0%、45~54歳20.4%

【性別】男性50.5%、女性49.4%

(3) 「美食のまち市民サポーター」の設立

ア 募集開始日

令和5年11月18日(土)~

イ 参加要件(※市外在住の方も参加可)

- ・美食のまち小田原に賛同する個人、法人又は団体
- ・メールでの連絡が可能な方

ウ 活動内容

- ・イベントへの参加
- ・情報発信
- ・本市の食材等を活用したレシピや商品の考案 など

エ 登録状況

31人(令和6年1月31日現在)



	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
市内	—	2	3	7	3	1	16
市外	1	1	7	5	1	—	15
計	1	3	10	12	4	1	31

オ 企画第1弾「小田原にまつわる朝食自慢」エピソード募集

- ・募集期間：令和5年11月18日(土)~令和6年1月14日(日)
- ・募集状況：7件

(4) 「日本一の朝食~小田原自慢の幸~」づくり

市内外問わない料理人が、小田原産の食材を活用した特別な朝食の提供に向け、準備中。

(5) 農水産物の高付加価値化

美食のまち小田原推進協議会の構成団体等による取組が進行中。

【参考】

- ・山崎製パン株式会社・JAかながわ西湘・本市の3者連携による、小田原産

のみかんを使用した「みかんホイップクリームパン」と「みかんパン」を、期間・エリア限定で発売（令和5年11月）。

- ・春に魚価が下がってしまうアンコウの新たな食べ方の提案として「小田原あんこうカレー」を開発。爽やかさを追加するため、小田原産レモン果汁を入れるなど改良し、Fish-1 グランプリの「審査員特別賞」を受賞（令和6年2月17日先行販売）。
- ・小田原短期大学学生と連携し、小田原の食材を生かした学生考案のメニューを発表（令和6年2月17日）。
- ・食の専門校「レコールバンタン」生徒による神奈川県生まれのいちご新品種「かなこまち」を使用した開発スイーツ等の販売（令和6年2月18日）。

(6) 小田原市農業まつりにPRブースを出展

【日時】 令和5年11月18日（土）・19日（日）10時～15時

【場所】 小田原城址公園二の丸広場

【来場者数】 約300人

(7) 八王子いちょう祭りに地場産商品の販売ブースを出店

【日時】 令和5年11月18日（土）・19日（日）9時～16時

【場所】 八王子いちょう祭り ふるさとバザール会場

4 令和4年度策定計画に基づく事業

(1) 市民・観光客向けの食の啓発イベントの実施

「小田原ガストロノミーフェスタ 2023」

【日時】 令和5年11月4日（土）・5日（日）

10時30分～16時30分

【場所】 小田原市観光交流センター及びその周辺

【来場者】 約6,000人

【内容】

ア 第1会場：小田原市観光交流センター「にぎわい広場」

- ・マルシェ「FARM & OCEAN to TABLE」、フードコート「LOCAL FOOD COURT」

[出店数] 1日目：16店、2日目：17店

- ・小田原発酵トークイベント ※1日目のみ実施

イ 第2会場：えじまや 和かふえ&陶器

- ・親子で一緒にお魚捌きワークショップ

[参加者数] 37人

ウ 第3会場：小田原城址公園二の丸広場

- ・クラフトマルシェ「カミイチ」にて「小田



- 原および近隣エリアの「おいしいもの」ゾーンを併設
- エ 小田原ローカル割烹：宮小路オールド（本町）
- ・市外の料理人による、地物を使った小田原の食文化をアレンジしたコース料理と地酒の提供
- [参加者数]19人

(2) ガストロノミーツアーリズム プレツァーの実施

ア 開催日

令和5年12月6日（水）～8日（金） ※2泊3日

イ 行程

【1日目】

瀬戸酒造（酒蔵見学）⇒えじまや（体験・昼食）⇒廣井園芸（見学）⇒MECIMO（夕食）⇒天成園（宿泊）

【2日目】

小田原漁港（せり見学）⇒まち歩き（小田原城～本町・浜町周辺）⇒イルマーレ（昼食）⇒加藤兵太郎商店（味噌蔵見学）⇒鳥かつ楼（夕食）⇒天成園（宿泊）

【3日目】

朝ドレファ～ミ（見学・買い物）⇒クイーンズマート・ヤオマサ（鮮魚販売見学・買い物）⇒宮小路オールド（料理体験・試食）

ウ 参加者数

3人（台湾料理研究家2人、発酵デザイナー1人）

5 予定している事業

■プロジェクトチームによる企画・実施

(1) 美食のまち小田原 地場産フェア～小田原産食材の旬を楽しもう！～

【日時】令和6年2月17日（土）・18日（日）10時～15時

【場所】ダイナシティウエスト1階キャニオン

【内容】農水産物の即売会、学生によるレシピや開発商品の発表 等

(2) 学校給食等への展開

ア プラス1給食の提供

【日程】令和6年3月中

【対象】市内全小学校（約8,400人）

【内容】サバフグのから揚げ

イ 子ども食堂への提供

【日程】令和6年3月中

【対象】 市内子ども食堂7か所（約300人）

【内容】 インダイ、果物

■令和4年度策定計画に基づく事業

(1) ガストロノミーツーリズムの開発

ア 開催日（予定）

令和6年3月11日（月）～12日（火） ※1泊2日

イ 行程

【1日目】

瀬戸酒造（酒蔵見学）⇒廣井園芸（試食）⇒市内南町～本町にてスイーツまち歩き⇒MECIMO（夕食）⇒ヒルトン小田原（宿泊）

【2日目】

小田原漁港（せり見学）⇒朝ドレファ～ミ（見学・買い物）⇒加藤兵太郎商店（味噌蔵見学）⇒イルマーレ（昼食）⇒クイーンズマート・ヤオマサ（鮮魚販売見学・買い物）⇒市内浜町にてまち歩き（早瀬のひもの等にて食材調達）⇒料理体験・試食

ウ 参加者数（予定）

10人（国内外からの料理家、メディア、旅行会社など）